

地域おこし協力隊



「若石足揉みプロ」の資格を取得しました!!

道志村の健康づくり



のお手伝いがしたくて、今年度ずっと勉強してきた「足揉み健康法」。足は「第二の心臓」と呼ばれる重要な場所です。そこを揉みほぐすことで「腰痛、むくみ、肩こり、内臓の不調などなど」色々な体の不調が改善します。

9月より「無料足揉み体験キャンペーン」を実施しますので、ぜひ井口までご連絡ください。

また、自分でできる足揉み健康法セミナーやお茶会でも足揉みの魅力をお伝えできればと考えております。足揉み健康法をぜひ一度お試しください。

『足揉み体験キャンペーン問い合わせ先』協力隊井口 080(3090) 2460まで

(井口陽介)

道志手帖次号の特集は道志の「水」です!



8

月下旬に入稿を終え、いよいよ道志手帖の第5号が発行されました! 今回は道志の「水」に注目し、道志川の水と川あそびについて取材しました。

私は川あそびについての記事を担当しました。たくさんの方からお話を聞いて印象的だったのは、どの方もまるで少年に戻ったような表情だったことです。

ヤマメやアユ、カジラの生態を熟知していて、魚を獲るときの駆け引きやドキドキした気持ちが聞いている私にも伝わってきました。

取材を終え、私もすっかり道志の川あそびに魅了されました。残暑厳しい今日このごろ、まだまだ道志川であそびたいと思います!

ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。(中島拓哉)

道志村の夏といえ、お祭りです。横浜で育ち、



お祭りに触れる機会が少なかったため、川原畑や神地で開催されるお祭りに参加させて頂ける事は、自分にとって本当に貴重な体験です。

今年自分だけでなく、より多くの方と貴重な時間を共有したいと思いい、友人を誘いました。

結果的に、都留文科大学の教授や学生、外国人(ロシア、フィリピン、アメリカ、スペイン)の皆さんにもお越し頂き、神楽の舞いやお囃子の音色に感動していました。神楽を伝えていこうとする、各地区の方々の熱意がそのような場を与えてくれました。ご協力ありがとうございました。(大野航輔)

神地の「おきゅうだい」



初めて家族を連れて道志村を訪れた昨年5月、妻と子に道志川を間近に見せたくて、日野出屋旅館前の橋を渡った中洲でひとときわ立派な石碑が目につきました。一年後、この碑にまつわる興味深い話を村の方からお聞きし、関連の文書を読みました。石碑に刻まれている歌は現在放送中のNHK「花子とアン」に出てくる葉山蓮子のモデルとなる柳原白蓮によるものとのこと。道志手帖最新号(5号)にこの碑、蜂塚の記事を香西さんが書きました。ぜひ読んでみて下さい。(千々輪岳史)



村外から来たお客さんとともに村を歩くと、改めて道志村で見るふとした風景の美しさに気がつきます。青々とした田んぼや夕方のトウモロコシ畑、水路のある小径。神地のお祭りで見た子どもたちの神輿とお父さんたちの神楽はとても素敵でした。当たり前にあるように見えて、実はそれ自体がとても貴重でかけがえのないものだと思います。道志の風景を少しでも『道志手帖』で切り取ってお伝えしていきたいです。(香西恵)



村外から来たお客さんとともに村を歩くと、改めて道志村で見るふとした風景の美しさに気がつきます。青々とした田んぼや夕方のトウモロコシ畑、水路のある小径。神地のお祭りで見た子どもたちの神輿とお父さんたちの神楽はとても素敵でした。当たり前にあるように見えて、実はそれ自体がとても貴重でかけがえのないものだと思います。道志の風景を少しでも『道志手帖』で切り取ってお伝えしていきたいです。(香西恵)

(香西恵)